

進学先の四国校（応用課程）見学

9月17日（火）、両科1年生は香川県にある四国職業能力開発大学校（以下、四国校）の応用課程見学に行きました。応用課程とは、高知職能短大（専門課程）で2年間修了した後に更に2年間進学できる教育訓練課程です。進学後は高度な技能・技術や企画・開発能力を習得しものづくりの先生や現場のリーダーとしてふさわしい素地を身に付けることができます。実際の授業や制作物を間近に見たり、進学した先輩との対談の場ではリアルな学生生活を聞くこともできました。



暑いくらい良いお天気に恵まれました



生産機械システム技術科の指導員



高知校の先輩方も頑張ってます



進学して更に自分の可能性が広がるかも



お楽しみのランチタイム！
四国校の食堂を体験しました。



更に高度な知識と技術が身に付けられます

生産機械システム技術科 の見学



標準課題の説明を受けました。
やっぱりものづくりは楽しい！



こちらは、開発課題の一つである単三
電池40本で走るモビリティカー



体育館の中で試乗中。実際に動くと楽しい

生産電子情報システム 技術科の見学



聞いていたのと、実際に見ると
はやっぱり感覚が違いますね。



高知校から進学した先輩が、香川の魅力について
も教えてくださいました。



「四国校」の魅力、分かってくれたかな